

札幌型の集約連携都市 都市づくりの目標

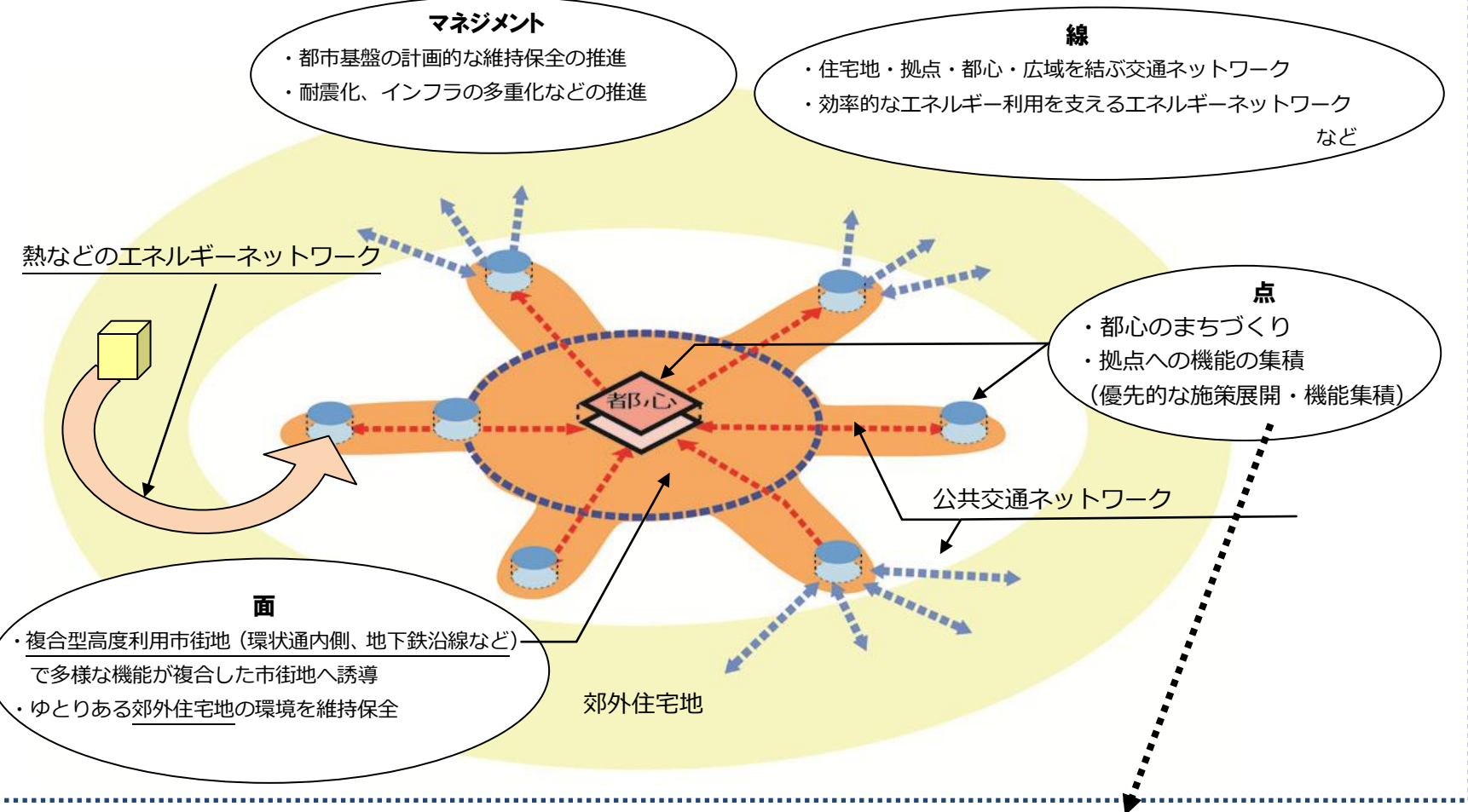
- 安全・安心で暮らしやすい都市
- 魅力と活力のある都市
- エネルギー効率の高い、低炭素型の都市

第3節 都市空間創造戦略

①拠点集約交流促進戦略	都心 高次な都市機能の集積の場	点
②都心まちづくり戦略	拠点 多様な都市機能、防災拠点などの集積の場	
③市街地再構築戦略	複合型高度利用市街地 市民の生活を支える機能が複合した市街地	面
	郊外住宅地 ゆとりのある環境の住宅地	
④ネットワーク強化戦略	交通ネットワーク 市民の足の確保、広域連携の強化(広域交通)	線
	エネルギーネットワーク 都市のエネルギー効率の向上	
	みどり空間ネットワーク 都市にうるおい・やすらぎ	
	創造ネットワーク 創造性の活用	

⑤都市基盤強化戦略	都市基盤の維持・充実	マネジメント
	災害に強い都市	

都市空間創造戦略イメージ



【拠点の考え方】

- 生活利便性の向上、環境負荷の低減、都市の魅力と活力を高めるために、地域の拠点や特徴的な機能を有する高次な都市機能拠点を分散配置する「多中心核都市構造」の基本的な考え方は踏襲
- 拠点は2種類を設定
 - ◇地域交流拠点：隣接市や地域の住民の生活を支え、交流を促すことでにぎわいを創出するとともに、地域の安全性の向上に資する拠点
 - ・生活利便機能・高齢者の生活を支える機能・さまざまな交流を促す機能や空間
 - ・防災拠点にもなる主要な行政機能など
 - ◇高次都市機能交流拠点：国際的・広域的な影響を持つ機能を生かした多様な交流を促すことで、札幌の魅力と活力の向上を先導する拠点
- 上記の拠点以外の駅周辺は、身近な地域の生活拠点として、道路の整備状況や周辺の土地利用の現況などを踏まえ、生活利便機能の立地を支える。